

【現行ウェブサイト委託業務仕様書】

ピース・アーチ・ひろしまホームページ制作・維持管理委託業務仕様書

平成 27 年 11 月
広島県

目 次

1. 調達内容
 - (1) 調達物件
 - (2) 調達方法
 - (3) 委託期間
2. システムの概要
 - (1) システム化の目的
 - (2) 解決すべき課題
 - (3) 構築に伴い期待される効果
3. システム要件
 - (1) 画面要件
 - (2) 外部インターフェイス要件
 - (3) 更新業務
 - (4) システムのセキュリティ要件・品質要件
 - (5) システムの技術要件
 - (6) システムの運用条件
 - (7) システムの保守条件
4. 保証要件
 - (1) 瑕疵担保責任
 - (2) その他

1. 調達内容
 - (1) 調達物件
ピース・アーチ・ひろしまホームページ制作・維持管理委託業務（以下「本システム」という。）
 - (2) 調達方法
ハードウェア調達を含む一括請負方式による業務委託
 - (3) 委託期間
契約締結の日から平成28年3月31日

2. システムの概要
 - (1) システム化の目的
国際平和の拠点形成に向け広島が世界へ平和のメッセージを発信し、平和貢献活動を持続的に支援できる仕組みを構築することを目的とする。
このための情報発信手段として、ひろしま平和発信コンサートや関連情報の発信を図るものとする。
 - (2) 解決すべき課題
 - ア 分りやすさ、利便性の向上
 - ・ アクセシビリティとユーザビリティに十分配慮した、誰でも見やすく使いやすいサイトの実現
 - ・ 情報が分かりやすく的確に分類され、必要な情報に到達しやすいサイトの実現
 - ・ ジャンル分けが利用者の視点に立った言葉で目的別に分類されている、必要な情報に少ない手順で到達できるサイトの実現
 - イ ひろしま平和発信コンサート等の情報発信力の強化
 - ・ ひろしま平和発信コンサート等を広くアピールできるデザイン・構成
 - ウ 将来的な拡張や他システムとの連携等を想定した設計
 - ・ 県や関係業者から協力を求められたときは、県と協議の上、必要な対応を行えるシステム設計
 - (3) システム構築に伴い期待される効果
 - ア 広島県が国際平和拠点を目指し、ひろしま平和発信コンサート等の情報提供による周知を行う。
 - イ 広島県が推進する国際平和拠点への県民をはじめとする国民に対する興味喚起と理解促進。

3. システム要件
 - (1) 画面要件
 - ア デザイン
 - ・ 全体構成、色調など、画面レイアウトは本ホームページ内において、統一性を持たせること。又、HTMLのコーディング前に広島県のレビュー・承認を受けること。
 - イ ユニバーサルデザインへの対応
 - ・ 多様な人が利用しやすいサイトを検討すること。
 - ウ アクセシビリティへの対応
 - ・ 高齢者や子供たち、身体の不自由な人、視覚や聴覚に障害のある人、キーボードやマウスを利用しにくい人等、さまざまな人が利用するため、誰もが見やすく、使いやすいサイトにする。ウェブアクセシビリティ、

ユーザビリティに配慮した使いやすいホームページづくりに配慮すること。

- ・ J I S X 8 3 4 1 - 3「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」を考慮のうえ、アクセシビリティの高いシステムとすること。なお、ホームページ閲覧支援ソフトに対応すること。

エ 他 Facebook ページ, twitter との連携

- ・ 広島県及び関連機関, 団体等の Facebook ページ, twitter との連携を図ること。

オ その他

- ・ Ustream を活用したライブ配信が行える設計にすること。

(2) 外部インターフェイス要件

- ・ コンテンツの追加・修正は, 県のセキュリティポリシー等を遵守した上で, 随時インターネット経由で追加・修正ファイルを転送して行えるものとする。

(3) 更新業務

ア 作業場所

- ・ 受託者自社で作業を行うこと。

イ 作業日時

- ・ 原則作業依頼から3日以内(土日祝日を除く)に完了させること。
ただし, 作業日時を協議の上変更することがある。

ウ 作業者の要件

- ・ 委託業務の実施については, 受託者が労使関係にある者の中から, 行うこととする。
- ・ HTML, C S S の基本的な知識があること。
- ・ Photoshop, Illustrator で作業が可能であること。
- ・ W E B デザイン制作の実務経験3年以上でデザイン提案が出来, かつウェブデザイン技能検定2級またはW E B デザイン検定2級と同等のスキルがあること。

エ 作業環境

- ・ OS : Windows7 Professional
ソフトウェア : DreamweaverCS5以上, Adobe Acrobat X Pro, Illustrator , Adobe Photoshop Elements9&Adobe Premiere Elements9, Microsoft Excel, Word, PowerPoint

オ 作業内容

- ・ 広島県の指示のもと, ピース・アーチ・ひろしまホームページの更新作業を行う。担当部署から提出されるデータ(紙媒体, Word, Excel, テキスト等)を, ホームページ掲載形式(HTML, PDF, JPEG 等)に変換し掲載する。
- ・ 概ね1ヶ月につき3情報の更新を想定。
- ・ ページの制作においては, アクセシビリティとユーザビリティに十分配慮した, 誰でも見やすく使いやすいものとする。
- ・ SEO 対策を行うこと。
- ・ 広島県ホームページ制作ガイドラインに沿って作業を行うこと。
- ・ ホームページ内のリンク切れを月1度程度定期的に確認し, 終了した情報の更新作業を行うこと。また, 効率的なディレクトリ構成等への助言を行うこと。
- ・ W E B サーバにかかるプログラム(cgi, perl 等)の維持保守管理および助言を行うこと。

- 更新作業後には各ブラウザ（IE, Firefox, safari 等）でのチェックを行うこと。
- 受託者側の用意したテストサーバにて公開前に更新内容の確認を担当者が行った後、公開すること。
- アクセス解析をし、1か月毎に報告すること。（ページ別月毎のアクセス集計、ユーザー動向等）

カ その他

- 更新した内容に誤りがあった場合、速やかに修正作業を行うこと。
- 緊急を要する更新作業が発生した場合、両者協議の上、早急に作業を行うこと。
- 受託者側はホームページを公開する前に、事前に確認できるテストサーバを自社内に用意すること。
- 本仕様に定めのない事項については、両者において協議の上決定する。

(4) システムのセキュリティ要件・品質要件

ア セキュリティ要件

- (ア) 情報セキュリティ上、問題を発生させるおそれのある機器及びソフトウェアを使用しないこと。
- (イ) 「ISO27001」の認証を受けていることを要件とする。但し、未認証の場合は「情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）適合性評価制度」に適合していること。
- (ウ) 本システムは、特定の人によるインターネットからの情報更新機能を有することから、セキュリティリスクに応じた、個人情報、ID、パスワード等の暗号化、情報漏洩、不正侵入の防止、改ざん防止等のセキュリティ対策を施すこと。
- (エ) 採用する製品や技術は、ISO/IEC15408 認証を受けていることが望ましいこと。
- (オ) 既知のセキュリティホールやバグ等については、すべて対策を講じること。
- (カ) 情報セキュリティポリシーに基づいて、受託者が実施する具体的な対策の手順を定めた次のような内容の「実施手順書」を広島県と協議して策定すること。
 - a 守秘義務の履行方法
 - b 個人情報保護の徹底
 - c 広島県から貸与する資料等の管理方法
 - d データを外部に持ち出す場合の手順
- (キ) サーバの配置場所に合わせた適切なセキュリティ対策が施されていること。
- (ク) システムにより生成されたコンテンツについても、適切なセキュリティ対策がなされていること。
- (ケ) 上記以外にも必要と判断される項目がある場合は、積極的に実装すること。

イ 不正アクセス・ウイルス対策

- (ア) 管理者認証、ファイアウォール等、適切な不正アクセス対策を講じること。
- (イ) コンピュータウイルス対策等、適切な不正プログラム対策を講じること。
- (ウ) システムは一般的な POST 方式による web フォーム認証機能を有する

こと。

- (エ) 必要に応じて、ファイアウォールの設置等により、外部からのアクセスを適切に制御すること。

ウ 品質要件

(ア) 標準適合性要件

- ・ 本システムを構成する製品や技術は、国際標準もしくは業界標準に準拠していること。

(イ) 信頼性要件

- ・ 基本的に障害発生によるサービス停止を極力避けること。
- ・ 万一の障害発生時においても短時間での運用再開を可能とし、障害発生前後のデータの整合性を保持できる構成とすること。

(ウ) 拡張性要件

- ・ 将来的な利用増や急激なアクセス増加に対する機器増設、負荷分散等が可能なシステム構成上の拡張性と柔軟性を確保すること。

(エ) 保守性要件

- ・ OSバージョンアップ等の基本ソフトウェアの変更が起因となるシステムの改修が可能となること。

(オ) 事業継続性要件

- ・ 障害時やメンテナンス時をのぞき、24時間365日の連続運転を前提とし、安定的に稼働すること。
- ・ 耐障害性などに十分考慮すること。
- ・ 原則、毎日データのバックアップを行い、障害発生した場合は最悪でも前日のバックアップ時点に復旧すること。

(5) システムの技術要件

ア 開発言語・支援ツール

- (ア) 開発言語・支援ツールは国際標準若しくは事実上の業界標準のものを採用すること。
- (イ) その他については、県の設計基準に従うこと。

イ データセンタ（iDC）の要件

- (ア) 本システムを適切なファシリティ要件を備えたデータセンタに設置して運用すること。システムを設置するデータセンタは、「情報システム安全対策基準」(通商産業省告示第518号、第536号)に適合していること。
- (イ) クラウド型サーバを利用する場合は、3-(4)システムのセキュリティ要件・品質要件に適合した選定を行うこと

(6) システムの運用条件

ア システムの稼働時間

- 障害時やメンテナンス時を除き、24時間365日の連続運用を前提とし、安定的に稼働すること。

イ システムの稼働環境

- (ア) 当該システムの利用者（閲覧者）は、各自の端末にあらかじめ導入されたWebブラウザを利用して、インターネットを介して情報の閲覧等を行うものとし、支障なく利用できる環境として、次にその要件を示す。

項目	条件
端末性能	一般的な性能を有する端末により、支障なく利用できること。
OS, ブラウザ	最近の技術に対応したバージョンのブラウザ（IE, Firefox, safari など）が動作する OS であること。（Windows 系, Mac 系, Unix 系の OS を想定すること。）
インターネット接続	回線速度は、ADSL 以上を推奨すること。（携帯をのぞく）

(イ) システムを正常稼働できるサーバ機能を受託者の責任において用意すること。

(ウ) システムのサーバ機能については、インターネットを経由したアクセスが10万ページビュー/日を想定し、可能性を確保すること。

ウ 運用体制

問い合わせや障害等に即時対応できるよう、要員を配置すること。

エ 運用作業

本システムの受託者は、広島県と連携・協調して、運用管理業務を行うとともに、本システムの適切な運用方法に必要な作業を実施し、本システムの安定稼働に努めること。なお、原則、毎日データのバックアップを行い、障害発生した場合は最悪でも前日バックアップ時点にデータを復旧すること。

オ 運用期間

契約締結日から平成28年3月31日まで

カ 関係業者等との協力

運用において、広島県や関係業者からの協力を求められたときは、広島県と協議の上、必要な対応を行うこと。

(7) システムの保守条件

ア データ管理

情報更新毎にデータのバックアップ作業を行い、バックアップメディアを適切に管理すること。

イ リストアについて

想定される障害について、あらかじめバックアップ媒体からのリカバリー方法を決定しておくこと。

データ管理項目	データの管理方法	内 容
バックアップ	定期バックアップの実施	障害時の回復目標に対してバックアップ手法を定めること。 バックアップツールやジョブ管理ツール等を導入し、定期的にバックアップを行うこと。
	バックアップメディアの管理	バックアップ用外部サーバを用意し、適切な場所に保管すること。
リストア		想定される障害について、あらかじめバックアップ媒体からのリカバリー方法を決定しておくこと。

ウ 障害管理

障害に対して、予防、発生時の迅速な処理手順、再発防止のための方策を示す。

障害管理の方法	内 容
障害対応ルールの策定	障害対応マニュアルを定め、運用すること。 障害が発生した場合の緊急連絡体制を確立すること。
障害発生時の初動	障害発生時には迅速に関係者へ連絡を行うこと。 監視センタにおいて障害の一次切り分けを実施し、関係者に障害対応等の連絡を行うこと。
障害対応	稼動診断、定期点検等により、障害の予防を行うこと。 障害対応の報告を行うこと。 障害対応履歴の集積・分析、障害原因の分析により再発防止を行うこと。

上記内容における詳細な内容（障害発生時から復旧までの目標時間等）については、県と協議の上、決定すること。

エ 関係業者等との協力

将来的な拡張及び他システムとの連携等において、県や関係業者から協力を求められたときは、県と協議の上、必要な対応を行うこと。

4. 保証要件

(1) 瑕疵担保責任

ソフトウェアのバグについては、検収後1年の間、無償保証とすること。

(2) その他

ソフトウェア・パッケージについて、検収後1年の間は、最新バージョンを無償で提供すること。